

編集後記

▼『読書の秋』ということで、気になっていた本を何冊か買ってはみたものの、読む時間がないというのあって、つつい部屋に隅に積んでしまっています。毎年性懲りもなく同じことを繰り返しているの、部屋の隅や棚の上に高く積まれた本を見ると、今年も秋が来たなと思うようになってしまいました。(岸本)

▼移住促進動画、ご覧になりましたか？役場の職員も多数出演しており、私もバックダンサーとして参加しました。町民や観光客から見られながら踊るのはかなり恥ずかしかったのですが…(笑)楽しい思い出となりました。職員の思いが詰まった動画になっていますのでぜひご覧ください！(濱)

▼気がつけば、今年もあと2カ月。暑かった夏が懐しく感じるくらい、急に寒くなりましたね。▼10月は『スポーツの秋』『食欲の秋』を取材しました。ファミリーマート大会では、元気いっぱい走る参加者を撮影し、太田小学校での地産地消給食では、おいしそうにカレーライスを食べる児童たちを撮影。カメラを通していろいろな秋を満喫しました。(芳賀)

ひとのうごき

●人口／ 8,874人 (－15)
男／ 4,199人 (－3)
女／ 4,675人 (－12)

●世帯／4,280世帯 (－8)

●出生／ 4人 ●転入／ 6人

●死亡／ 5人 ●転出／20人

9月30日現在 ()内は前月比

■発行／厚岸町

■編集／総務課広報統計係

〒088-1192

北海道厚岸町真栄3丁目1番地

TEL 0153-52-3131

FAX 0153-52-3138

URL <https://www.akkeshi-town.jp>

E-mail soumu@akkeshi-town.jp

法人番号 5000020016624



「また来てね！」と言われると嬉しい

安藤 汐梨さん (25歳)

「また来てね！」と言われると嬉しい
抱負を話してくれました。

普段は、本やCDなどの貸し出し・返却作業や、本などの受け入れ作業、本の整理、イベントに向けた準備などの仕事をしています。
また、保育所や小学校などで、本の読み聞かせを行うことも。「自分が気になった本や、読み聞かせをする子どもの年齢を考えて、本を選んでいきます。読み聞かせをした時に、笑ってくれるなど反応してくれたり、「また来てね！」と言われると嬉しいです」と、司書の仕事にやりがいを感じている。

Close up

－ クローズアップ －

3年前から厚岸情報館の司書として働いてる安藤さん。小さい頃から本を読むのが好きで、よく厚岸情報館を利用していた。「土日など時間があれば、厚岸情報館に通っていました。当時の職員とのふれあいなどを通して、本の楽しさ、厚岸情報館の楽しさを知りました」と話します。

#あっけしの暮らし

厚岸町公式
Instagram

フォローをお願いします！

9月21日から10月20日までの投稿で、『いいね！』が一番多かった投稿をご紹介します。
この投稿は、196件の『いいね！』がありました。

Instagram

akkeshi_no_kurashi ...
Akkeshi-gun, Hokkaido, Japan

この真っ赤な植物は『アッケシソウ』。明治24年に厚岸湖の牡蠣島で初めて発見され、厚岸の名前のついた唯一の植物です。厚岸町郷土館前（国泰寺前）で試験栽培をされており、先週から見頃を迎えました。

※現在は見頃を終えていますのでご注意ください

#アッケシソウ
2021年9月28日

厚岸町公式フェイスブックでもInstagramの投稿を見ることができます！